

## 被災地に笑顔をお届けのかさまるくんとかさまるちゃん ～東日本応援イベントに参加して～

笠松町のマスコットキャラクター かさまるくんとかさまるちゃんは、「一般社団法人ゆるキャラさみっと協会」が呼び掛けた「東日本ゆるキャラ応援団」の一員として、6月25日茨城県水戸市、26日宮城県南三陸町を訪れました。

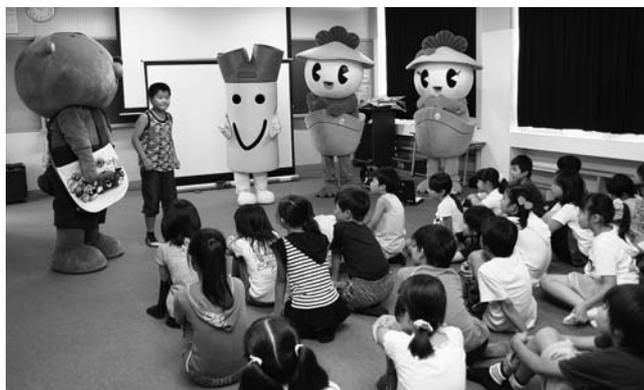


「桜田門外の変」オープンロケットでのステージ

翌日は、南三陸町の「福興市」に参加。福が興る市と名付けられた「福興市」は、震災後の4月から毎月開催されており、3回目のこの日は朝からのあいにくの雨にもかかわらず、町内外から1万人を超える人が会場に足を運んでいました。

かさまるくん達は、多くの子ども達、全国から集まったボランティア、そして自衛官などと笑顔の交流をしました。

かさまるくん達は、この2日間の体験を7月15日、笠松小学校で「命を守る授業～かさまるくんレポート～」として子どもたちに伝えました。



笠松小学校での授業

国のゆるキャラ達。今回の「東日本ゆるキャラ応援団」への参加をきっかけに、笑顔の交流を続ける大切さを実感しました。

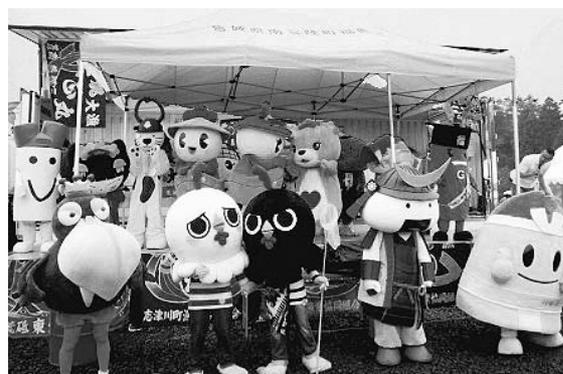
今月、2歳の誕生日を迎えるかさまるくんとかさまるちゃん。これからも、皆さんの笑顔に会いにいきます。



訪問した当時の南三陸町防災センター

滋賀県彦根市のゆるキャラを中心に集まった「東日本ゆるキャラ応援団」は総勢17体。復興に向けて頑張る皆さんに笑顔をお届け応援するのがゆるキャラ達の目的でした。

水戸市内の「桜田門外の変」オープンロケットを会場に行われた「ゆるキャラ大集合in茨城」には、茨城県内から15体のゆるキャラも合流し、総勢32体が並んだステージでダンスを披露しました。会場に詰めかけた多くの皆さんと一体になって盛り上がりました。



「福興市」でのステージ

震災から3カ月が過ぎましたが、地震や津波の爪跡は至る所に残り、多くの皆さんの心に深く刻まれています。

「今、ゆるキャラ(R)にできること。～Smile For Japan～」この言葉をスローガンに活動を続ける全



「福興市」に来ていた子ども達